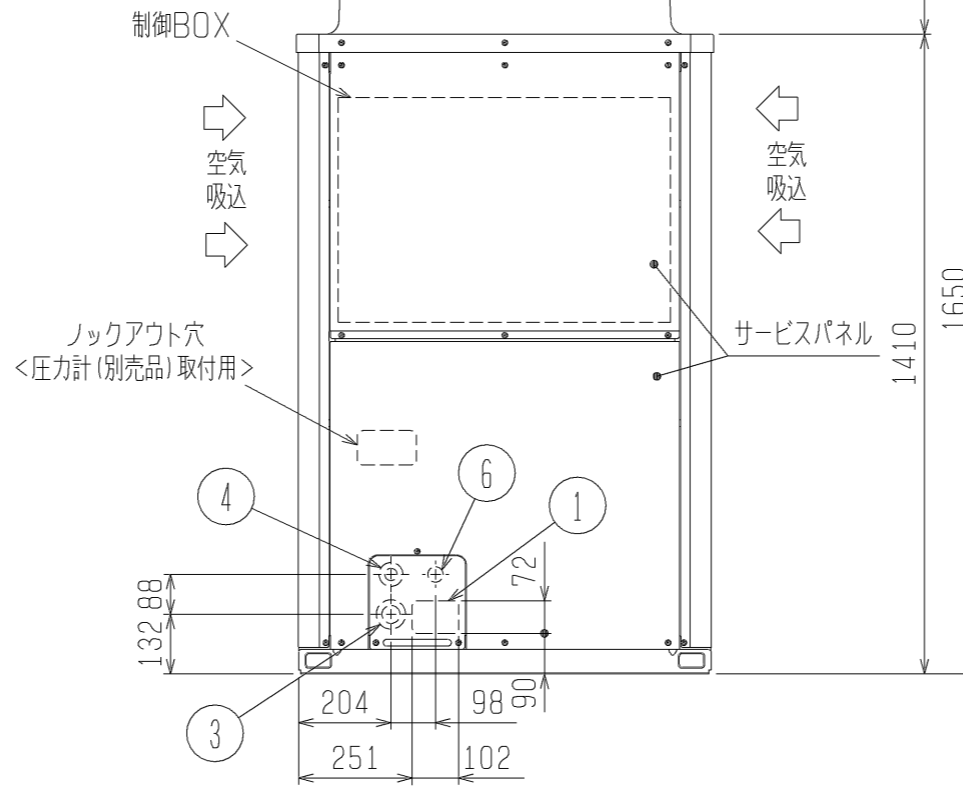


2X5-φ4.6穴
(樹脂部の開口加工必要)

<防雪フート* (別売品) 取付用穴>



<付属品>
・冷媒接続管

- 注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
注2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。

接続管仕様

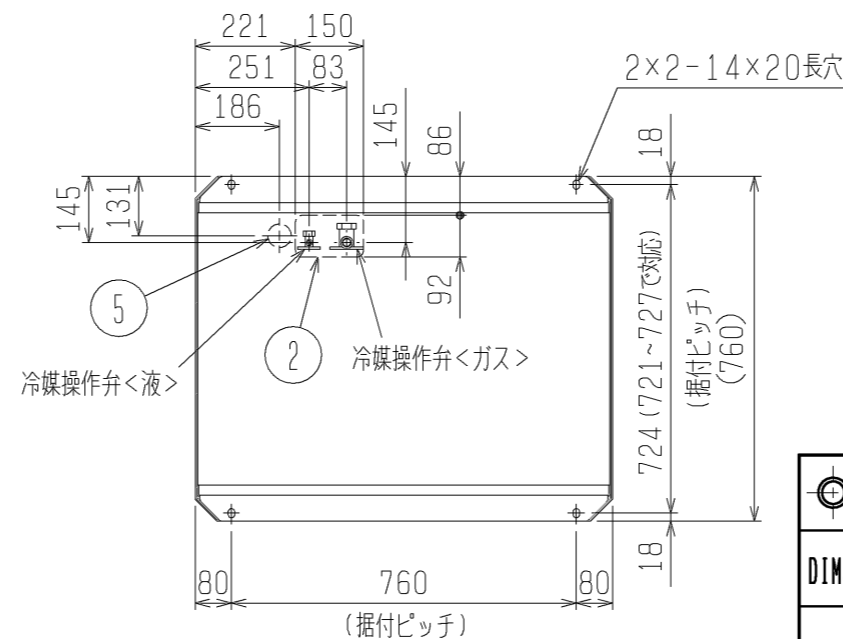
形名	操作弁接続口仕様	
	液側	ガス側
KP224形	φ9.52ろう付※1	φ19.05ろう付※1
KP280形	最速配管長90m未満	φ22.2ろう付※2
	最速配管長90m以上	

- ※1・・・現地配管を拡張して直接操作弁にろう付けしてください。
※2・・・付属の接続管をご使用ください。

室内分岐部には、必ず別売品の下記分岐管セットを使用してください。

室内分岐管セット形名		
2分岐		3・4分岐
下流ユニット形名 合計224以下	下流ユニット形名 合計225以上280以下	CMY-Y104DG4※3、※4
CMY-Y102SDG4	CMY-Y102LDG4	

- ※3・・・3分岐の場合は、不要な分岐口を付属のキャップにて塞いでください。
※4・・・KP280形の場合、室外ユニットに付属の異径接手を使用して、配管を接続してください。



NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 102×72ロックアウト穴
②		底面通し穴 150×92ロックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴 φ65もしくはφ40ロックアウト穴
④		前面通し穴 φ52もしくはφ27ロックアウト穴
⑤	伝送用配線	底面通し穴 φ52ロックアウト穴
⑥		前面通し穴 φ34ロックアウト穴

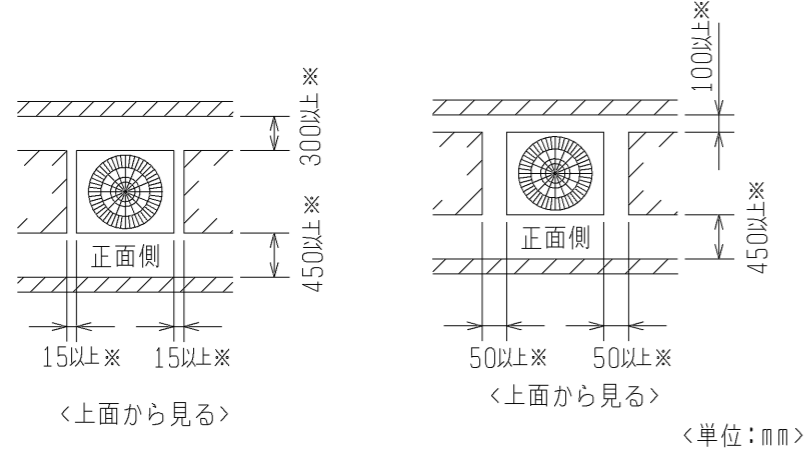
	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUZ-KP224, 280CM6 (-BS, -BSG) パッケージエアコン 室外ユニット外形図		
DIM. mm	16-02-29	16-05-24	DRW. NO.	REV.	PAGE
SCALE NTS	三菱電機株式会社		WKS94L859	A	1/2

1. ユニット周囲の必要空間

● 単独設置の場合

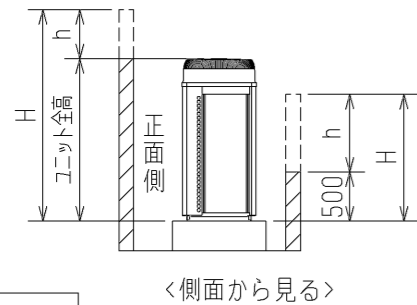
① ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○ 後面側、壁面まで300mm以上の場合 ○ 後面側、壁面まで100mm以上の場合



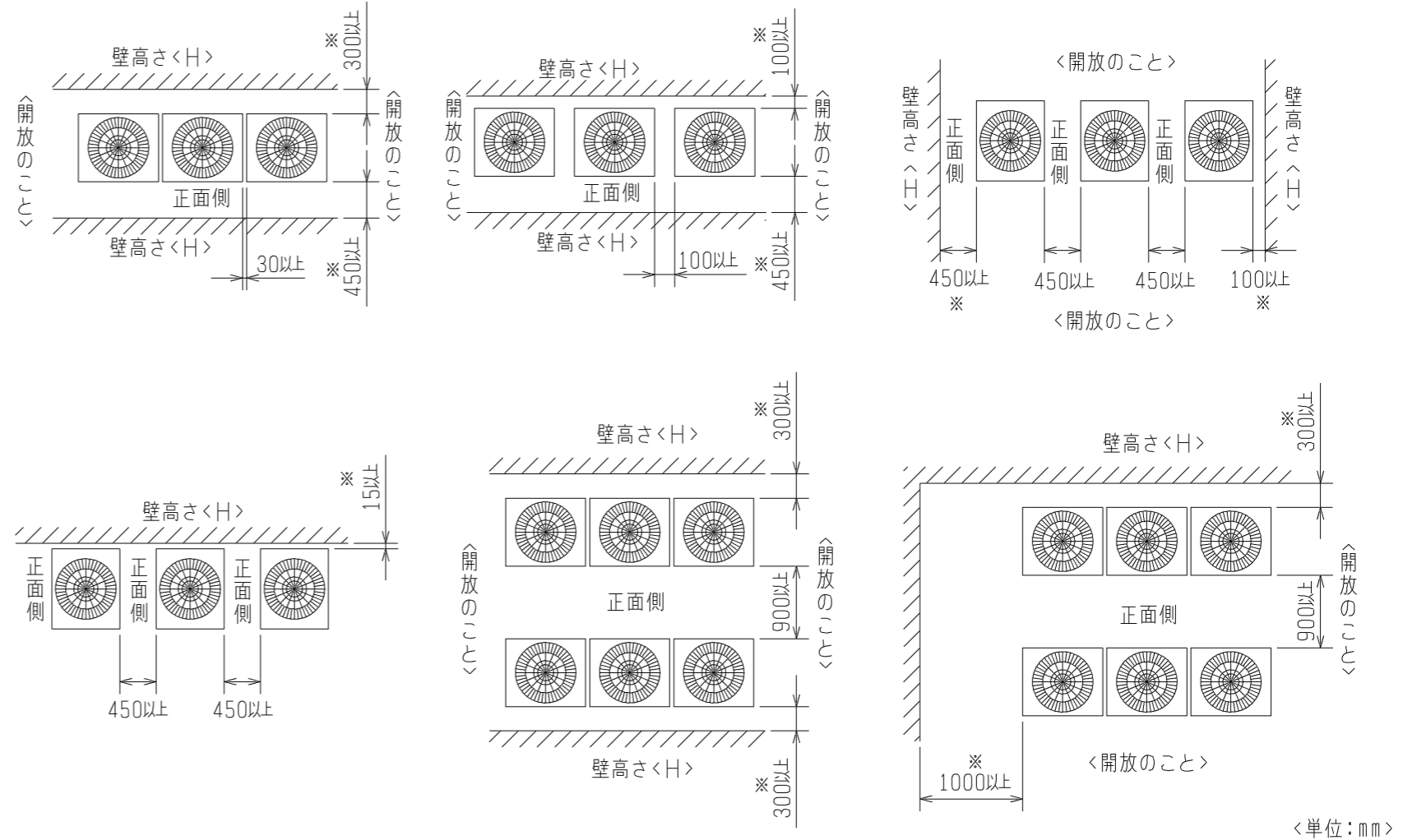
② 前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合
<壁高さ制約>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある※印の寸法に加算してください。

<壁高さ制約> 正面: ユニットの全高以下
後面: ユニット底面から500mm以下
側面: ユニットの全高以下



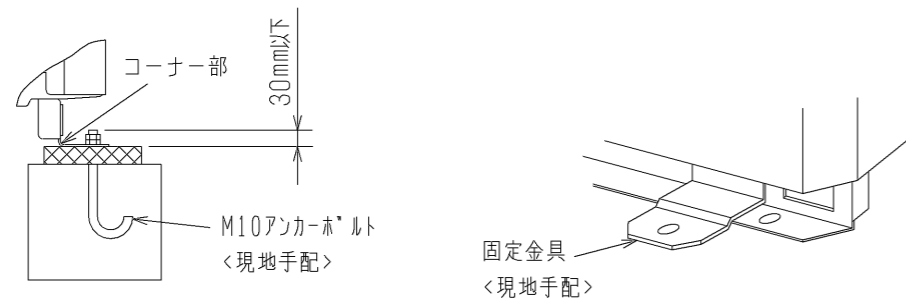
● 集中設置・連続設置の場合

- ① 多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間に下図スペースをとってください。
- ② 2方向は開放としてください。
- ③ 壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を※印の寸法に加算してください。
- ④ ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。

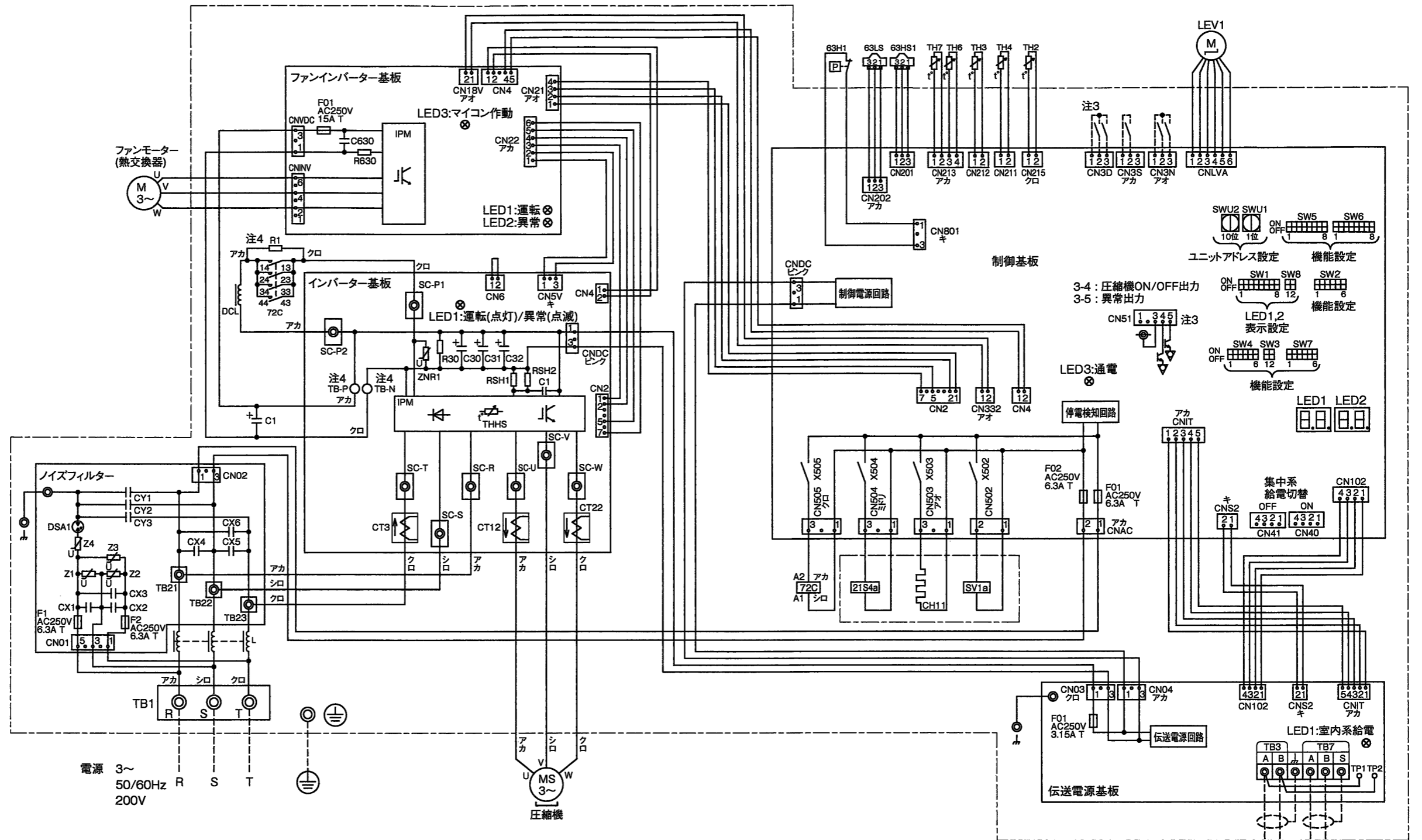


2. 基礎施工

- ① 基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。
<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>
- ② ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。
防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。
- ③ アンカーボルトの飛び出しは30mm以下とるようにしてください。
- ④ 後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（4箇所）
- ⑤ 小動物・雪・雨水などが配管・配線取だし部から浸入すると、機器を損傷するおそれがありますので、開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。
- ⑥ 底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。
- ⑦ 架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUZ-KP224, 280CM6 (-BS, -BSG) パッケージエアコン 室外ユニット外形図		
	DIM. mm	16-02-29	16-05-24	DRW. NO. WKS94L859	REV. A
SCALE NTS	三菱電機株式会社			PAGE 2/2	



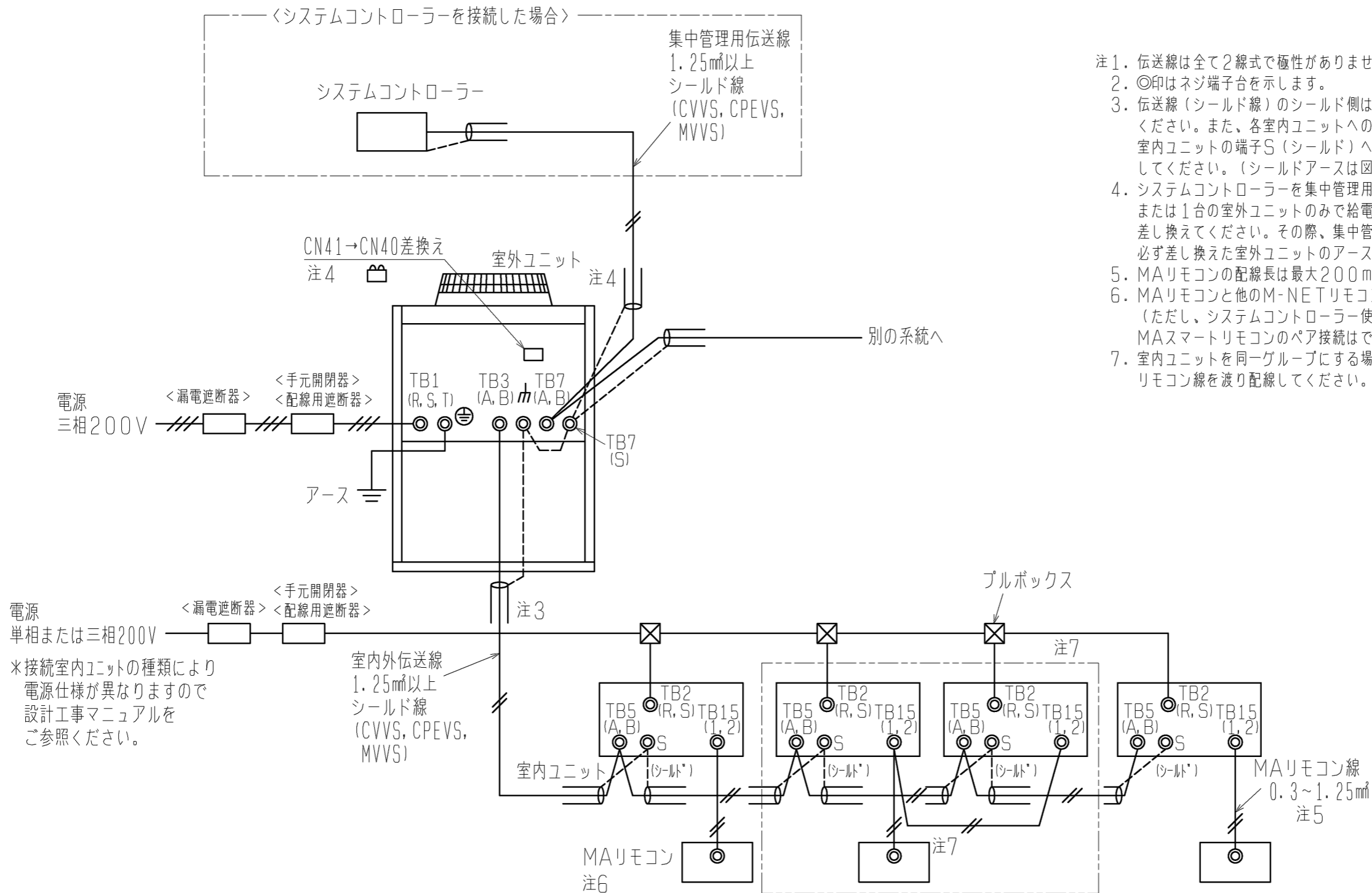
電源 3~
50/60Hz R S T
200V

MS
3~
W
圧縮機

記号	名称
21S4a	四方弁 (冷暖切換)
63H1	圧力スイッチ (高压過昇保護)
63HS1	圧力センサー
63LS	吐出圧力 低圧圧力
72C	電磁継電器 (インバーター主回路)
CT12, 22, 3	電流センサー
CH11	クランクケースヒーター (圧縮機加熱)
DCL	直流リアクター
LEV1	電子膨張弁 HICバイパス流量調整
SV1a	電磁弁 (O/S下バイパス回路)
TB1	端子台
TB3	電源
TB7	室内外伝送 集中管理用伝送
TH2	サーミスター SCバイパス出口温度
TH3	液管温度
TH4	吐出温度
TH6	SC液側温度
TH7	外気温度
THHS	IPM温度

- 注1. 破線は現地配線を示します。
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3. 入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
 取り付け後は確実にロックがかかっていることを確認してください。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
	DIM. mm	16-02-26	PUZ-KP224/280CM6(-BS,-BSG) パッケージエアコン 室外ユニット 電気配線図
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KE94G317
		REV.	PAGE 1/1



- 注1. 伝送線は全て2線式で極性はありません。
 注2. ◎印はネジ端子台を示します。
 注3. 伝送線(シールド線)のシールド側は、必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールドどうしを接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています。)
 注4. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、給電装置を接続するか、または1台の室外ユニットのみで給電コネクタ(CN41)を(CN40)に差し換えてください。その際、集中管理用伝送線(シールド線)のシールドアースは、必ず差し換えた室外ユニットのアース端子に接続してください。
 注5. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
 注6. MAリモコンと他のM-NETリモコンとの併用はできません。(ただし、システムコントローラー使用時は併用可能です。)
 MAスマートリモコンのペア接続はできません。
 注7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。

*接続室内ユニットの種類により電源仕様が異なりますので設計工事マニュアルをご参照ください。

形名	漏電遮断器 *1,*2,*4	手元開閉器		配線用遮断器 (NFB) <A>*4	電源配線太さ <mm>	接地線太さ <mm>	最大電流 <A>
		開閉器容量 <A>	過電流保護器 <A>*3,*4				
PUZ-KP224CM6	40A 30mAまたは100mA 0.1s以下	60	40	40	8以上	3.5以上	25.8
PUZ-KP280CM6	50A 100mA 0.1s以下	60	50	50	14以上	3.5以上	36.9

- *1 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機製NV-Cシリーズまたはその同等品)を取付けてください。
 *2 漏電遮断器で地絡保護専用のものは手元開閉器または配線用遮断器を組み合わせ使用してください。
 *3 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
 *4 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

<MAリモコンを用いたシステム>

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUZ-KP224・280CM6 (-BS, -BSG) パッケージエアコン R410A対応室外ユニット機外配線図
DIM. mm	16-02-29		
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW. NO. WKS94L928
			REV. * PAGE 1/1

耐塩害・耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

- 1) 適用機種 : PURY-RP*** (S) CM-G, KCM-G, (S) CMG1, KCMG1, (S) CMG4, KCMG4形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-RP***CM-EG, CM-EG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HRP***SCM-G, SCM1形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-P*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-EP*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HP*** (S) CM-G, (S) CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-EP***CM-G, CMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-P***V (S) CM-G形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-P***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-EP***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUTV-P***V (S) CM-E1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUZ-KP***CM4, CM5, CM6形 -BS, -BSGタイプ

2) 適用環境

耐塩害：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には ①室外ユニットが雨で洗われる場所。
 ②潮風の当たらないところ。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
 ④室外ユニットが建物の影になる場所。

耐重塩害：潮風の影響を受ける場所

- 具体的には ①室外ユニットに雨があまりかからない場所。
 ②潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
 ④室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
 ⑤室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

②直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

三菱電機株式会社	作成日	11-11	仕様書番号	WYN B0-9166	副番	D
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---

2. 留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

- 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
- 室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けないで下さい。
- 室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
- 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
- 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
- 機器の状態を定期的に点検して下さい。（必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい。）

3. 仕様一覧

部品	仕様	標準仕様	耐塩害仕様(BS)	耐重塩害仕様(BSG)	
ベース組立	ベース	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
	ベース アン	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
正面パネル	素材	プレコート鋼板			
	表面処理	ポリエステル樹脂			
	膜厚	表:15μm以上, 裏:5μm以上	表:45μm以上, 裏:35μm以上	表:85μm以上, 裏:75μm以上	
ハシラ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板			
	表面処理	ポリエステル樹脂			
	膜厚	30μm以上	70μm以上		
圧縮機カバー	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	
	表面処理	—	—	ポリエステル樹脂	
	膜厚	—	—	70μm以上	
	フィンガード	素材	軟鋼線		
ファンガード	表面処理	耐候性ポリエチレン樹脂			
	膜厚	300μm以上			
	素材	耐候性ポリプロピレン樹脂			
プロペラファン	表面処理	—			
	膜厚	—			
	素材	アクリロニトリル・スチレン樹脂			
送風機台	表面処理	—	ポリエステル樹脂		
	膜厚	—	70μm以上		
	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板			
熱交換器(フィン部)	表面処理	—	アルミニウム		
	膜厚	—	3μm以上		
	素材	—	アクリル/エポキシ樹脂		
制御箱	外装 パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	
		表面処理	—	ポリエステル樹脂	
		膜厚	—	70μm以上	
	プリント 基板	表面処理	エポキシ樹脂		
		膜厚	ポリウレタン系樹脂		
		膜厚	配線間隔が狭い部分のみ		全面
圧縮機	表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂			
	膜厚	15μm以上			
	素材	圧延鋼材			
パネル固定ネジ	表面処理	ネジ用鋼材			
	膜厚	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ジオメット処理			
	膜厚	5μm以上			

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準 (JRA9002)」 : J R A (社団法人日本冷凍空調工業会) 制定

三菱電機株式会社	作成日	11-11	仕様書番号	WYN B0-9166	副番	D
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---